

モジャコ情報 (平成26年第1回調査結果)

調査期間：平成26年3月4～12日

鹿児島県水産技術開発センター

調査船：おおすみ 67t

平成26年3月17日発行

調査海域：南薩，西薩，屋久島，種子島，大隅

【海況】・・・“やや低め”から“かなり高め”

- ・黒潮北縁域は，3月3日には佐多岬の南8.4マイル付近にあり，接岸傾向であった。その後一旦南下したあと再び北上し，3月13日現在，屋久島御崎の北6.9マイルにあり，接岸傾向であった。
- ・定期船による観測3月上旬の各海域の平均水温は，黒潮流域で21.7℃（やや低め），薩南海域で20.6℃（かなり高め），西薩海域で17.4℃（平年並み）であった。

※1 平年値は，昭和56年から平成22年までの平均値。

【調査結果】

(1) 流れ藻の分布・・・去年同期・平年同期より多い

- ・流れ藻の視認個数は257.7個／10マイルで，去年同期（25.7個／10マイル）より多い。また，平年同期（17.3個／10マイル）より多い。
- ・採集した流れ藻重量は0.4～18.9kg（平均4.6kg）で，去年同期1.2～8.8kg（平均3.8kg）より大型の藻である。

(2) モジャコの付着状況・・・去年同期・平年同期より少ない

- ・流れ藻1kg当たりの付着尾数は2.9尾で，去年同期（13.2尾）より少ない。また，平年同期（9.0尾）より少ない。
- ・モジャコ以外の雑魚ではマアジ等が見られたが，全般に例年より少なかった。

(3) モジャコの大きさ・・・去年同期・平年同期より大型

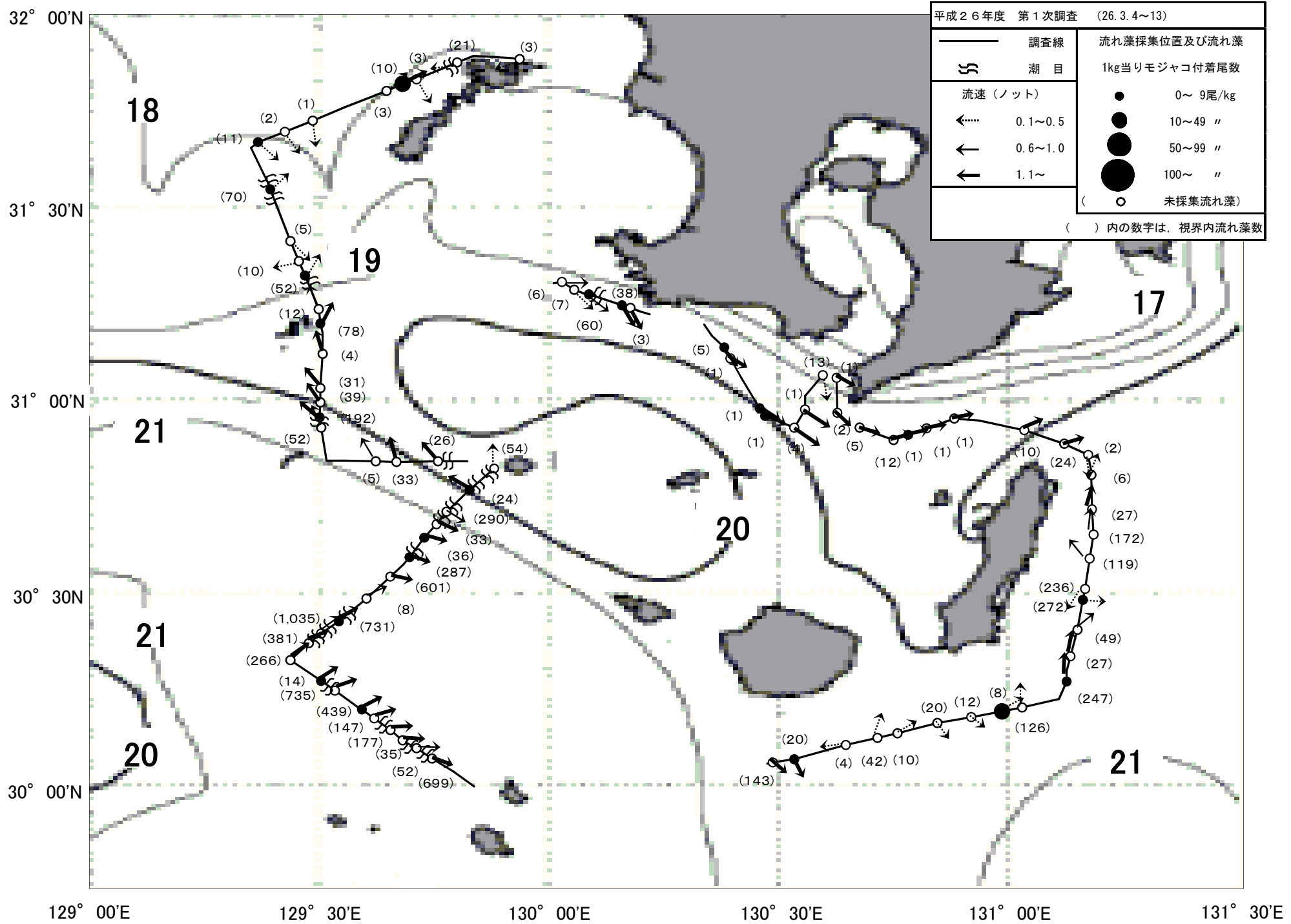
- ・採捕したモジャコの全長は平均68.7mmで，去年同期（49.9mm）より大型である。また，平年同期（37.9mm）より大型である。

※2 平年とは平成16年から平成25年までの3月の平均値。

表1 海況及びモジャコの付着状況(3月)

調査項目	海 域	平成26年	平成25年	平成24年	平成23年	平成22年	平成21年	過去5年平均	平年(H16~25)
流れ藻視認個数 (10マイル当たり)	大隅	16.0	21.7	26.4	10.4	3.9	0.0	12.5	6.4
	種子島	247.8	5.0	54.3	74.2	3.2	0.0	27.3	17.2
	屋久島	728.3	76.2	173.8	102.8	0.9	0.6	70.9	38.9
	南薩	66.5	1.5	52.1	34.1	9.8	1.5	19.8	11.5
	西薩	25.8	3.6	13.4	4.0	3.1		6.0	4.3
	平均(全海域)	257.7	25.7	70.1	50.1	4.5	0.9	30.3	17.3
流れ藻1kg当たりの モジャコ付着尾数	大隅	0.4	91.0	12.5	15.4	22.00		35.2	32.2
	種子島	2.6		4.9	1.2	16.90		7.7	12.4
	屋久島	3.0	6.8	10.1	2.2		28.3	11.9	10.3
	南薩	1.0	6.3	4.7	0.7	3.70	4.1	3.9	5.8
	西薩	6.6		1.7	0.3			1.0	1.0
	平均(全海域)	2.9	13.2	6.8	1.7	10.30	8.0	8.0	9.0
モジャコ平均全長(mm)	大隅	65.0	48.7	32.7	27.5	31.1		35.0	40.7
	種子島	72.0		30.3	37.9	46.0		38.1	46.1
	屋久島	73.4	51.4	27.3	30.7		38.6	37.0	36.0
	南薩	51.7	45.1	27.5	24.4	37.3	42.5	35.4	33.6
	西薩	59.7		29.7	27.0			28.4	29.0
	平均(全海域)	68.7	49.9	28.5	31.0	39.7	40.2	37.9	37.9
定期船観測による各海 域の3月上旬平均水温 (°C)	黒潮流域	21.7	22.8	22.6	22.6	22.8	21.6	22.5	22.1
	薩南海域	20.6	21.5	20.6	20.0	18.8	17.9	19.8	19.2
	西薩海域	17.4	18.9	16.4	18.2	18.1	16.0	17.5	16.6

※3 空欄は流れ藻を採取できなかった又はモジャコが付着していなかったことによる欠測。



表面水温分布図は、(社)漁業情報サービスセンター提供の4月13日付「海況日報」による。

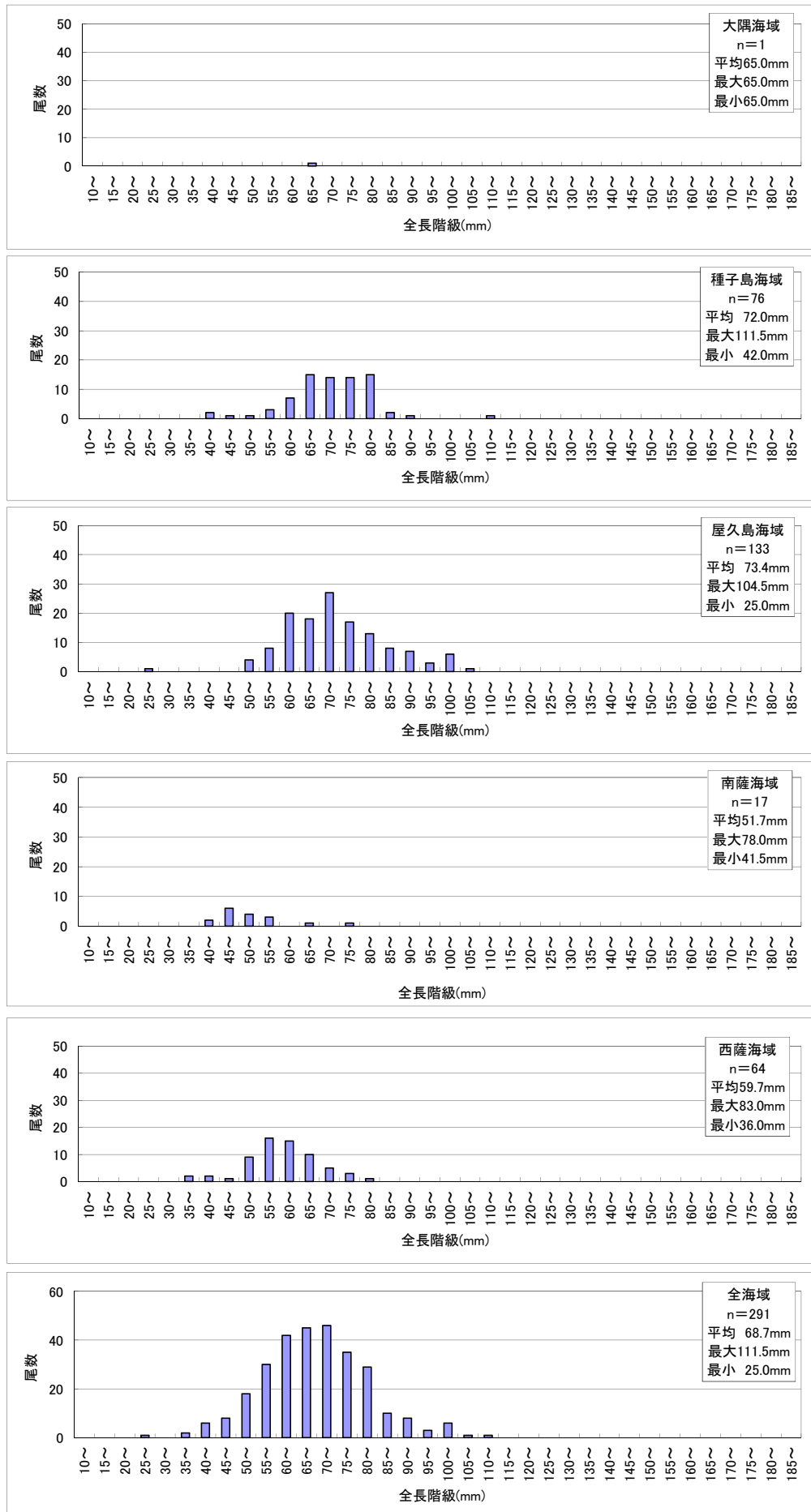


図1 採捕したモジャコの海域別全長組成(平成26年 第1次調査)